

「貨物輸送評価制度」の平成 29 年度評価取得事業者を決定しました。

運送事業者のCO₂削減の取組を実走行燃費により東京都が評価

都は、自動車からのCO₂削減を推進する仕組みとして、貨物運送事業者（緑・黒ナンバー事業者）のエコドライブ等の日常的な努力を実走行燃費で評価する「貨物輸送評価制度」を平成 24 年度から実施しています。

このたび、平成 29 年度に申請のあった事業者について審査を行い、評価取得事業者を決定しましたのでお知らせします。

1 平成 29 年度評価結果（決定日 平成 29 年 6 月 30 日）

三つ星	18社
準三つ星	37社
二つ星	70社
準二つ星	48社
一つ星	108社
合計	281社（前年度比17社増）



2 評価取得事業者

制度の概要、評価取得事業者の一覧については、別紙をご覧ください。

3 制度のねらい

- 貨物運送事業者の日常的なCO₂削減の努力を分かりやすく評価
- 貨物運送事業者が、受注機会拡大に向けCO₂削減の努力と実績をアピール
- 荷主による環境に配慮した貨物運送事業者の選択を促進し、一層のCO₂削減を目指す

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマートシティ 政策の柱1 スマートエネルギー都市」

問い合わせ先 環境局環境改善部自動車環境課
直通 03-5388-3462

制度の概要

(1) 評価事業対象者

営業地を問わず、都内に貨物を運送する貨物自動車運送事業者（緑・黒ナンバー事業者）が対象です。営業所単位でなく「会社全体」に対する評価を行います。

(2) 審査事項

- ① ドライバーへの教育訓練、指導体制構築の状況
エコドライブ実践のため継続的な教育訓練、指導等を行う体制を構築していること。
- ② 燃費管理の状況
車両ごとにドライバーが燃料補給時に走行距離と給油量を記録するとともに、運行管理者等により実走行燃費を管理していること。（事業者の全車両の前年度1年分の燃費記録が必要です。）
- ③ 燃費データベース構築の状況
取組内容の適時改善のため、燃費記録をデータベースで集計・分析していること。

(3) 評価方法・結果

- 一般社団法人東京都トラック協会の「グリーン・エコプロジェクト」で蓄積した月単位の燃費データ約96万件から車種・重量等により設定した60の車両区分の平均燃費値（ベンチマーク）をもとに、事業者の個々の自動車の実走行燃費の偏差値を算出し、各事業者の全車両の平均偏差値で評価を行います。

5段階評価	三つ星	準三つ星	二つ星	準二つ星	一つ星
偏差値	58.5以上	55.5以上 58.5未満	52.6以上 55.5未満	50.0以上 52.6未満	50.0未満

※ なお、評価取得事業者は、日常的な燃費管理の状況などから評価しており、一つ星であってもCO₂削減の取組は優れたレベルにあるといえます。

- 申請者283社（うち評価取得事業者281社、評価対象外事業者2社）
評価対象外とした主な理由
 - ・車両ごとにドライバーが走行距離と給油量を記録していない。
 - ・正確な燃費管理を行っていることを示す資料が十分に確認できない。

(4) 評価ロゴマーク

評価取得事業者は、評価ロゴマークを車両や名刺等に表示することができます。